

ただいまオープン準備&実験中!!

南平の「新しい交流農園」だより vol.5

2025年1月～4月の活動報告



2025.5月発行

一般社団法人TUKURU

交流農園の掲示板、菌ちゃん^{たかうね}高畝をつくりました！

南平市民農園をリニューアルするにあたり

「誰でも楽しく参加しやすい農園」にしようと、昨年8月から11月にかけて4回連続ワークショップを開催。

従来の個人区画にくわえ、交流型エリアもつくることになりました。

そのワークショップ参加者を中心に有志が集まって

交流農園のオープンにむけて、準備や新しい農法の実験などをすすめています。



1/13 (祝月) ピザパーティ@せせらぎ農園

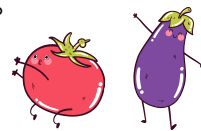


4回連続ワークショップの最終回で「新しい市民農園のオープンにむけて、もっと交流を深めたい」という参加者の声を受け、年明けの1月13日に大人19人・子ども2人がせせらぎ農園に集まりました。

まずは自己紹介やワークショップの振り返り、今後の計画などの話し合い。そして、お待ちかねのピザパーティ。農園のルッコラや長ねぎを収穫。

「春の七草」摘みも。手作りバジルソースやトマトソース、手作りベーコンやキンカンの甘露煮なども持ち寄り。栽培講習を担当くださる農家の遠藤さんもナメコとシタケを持って来てくださいました。焼きたてピザを囲んでの交流会。おいしいものは会話を弾ませます！

こんなイベントを南平の交流農園でも開きたい!! と夢広がる一日を過ごしました。

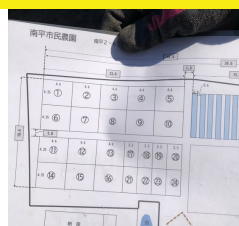


2/1 (土) 現地見学と打合せ

交流農園予定地を見学したあと、近くの農家・遠藤さんのビニールハウスに場所を移して農園のデザインや土作りなどについての話し合い。遠藤さんお手製の乾燥自然薯をご馳走になりました。とても美味！



2/15 (土) 個人区画のくい打ち&ひも張り



2/20 (木) 個人区画の耕うん



3/8 (土) お知らせ掲示板と農具入れ用物置の設置

スタッフの阿江さん設計・製作の「お知らせ掲示板」を設置。上半分は掲示用、下半分は黒板なのでチョークで文字や絵が描けます。また、農具を入れるための物置も設置しました。



4/5 (土) 廃菌床ほぐし & 菌ちゃん高畝のための計測 & 花壇づくり



遠藤さんのビニールハウスで育てたシイタケやナメコの菌床を菌ちゃん高畝に使うために運び出してほぐします。



畝をつくる場所を計測中。



入り口あたりに花壇づくり。ヤグルマギクやカモミールなどを植えました。



4/12 (土) 菌ちゃん高畝づくり



幅130cm、長さ6mの畝。かき殻石灰で線を引いて、その内側を掘り、丸太などの木を入れます。



板で側面を押えながら、45cmの高さになるまで土を積み固めます。



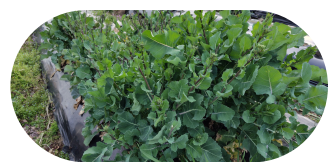
土の上に廃菌床、落葉、竹チップ、わらを10cmつみ、その上に土を5cmのせて良く混ぜあわせます。



水をたっぷりかけて、マルチを張って、穴を開け、石の重しを置きます。



完成！



せせらぎ農園の4年目の菌ちゃん高畝で育ったのらぼうとカリフラワー

菌ちゃん高畝とは…

「菌ちゃん農法」とは、農薬も肥料も使わずに土壌にいる「糸状菌」を最大限に活かす農法です。野菜の根とつながった糸状菌は土壌中に伸びて有機物を分解し野菜により多くの栄養を与えるばかりでなく、土壌に団粒構造をつくりだし適度な通気性や排水性・保水性をもたらします。

この糸状菌のエサにするのは、分解するのに5～10年かかる丸太や1～2年で分解される竹、1年もしないうちに分解される落葉などさまざまです。また適度な水分も必要。水に浸ると糸状菌は死んでしまうので、畝を高くして水はけを良くし、さらにマルチ（ビニール）を張って雨から守ります。それと同時に

乾きすぎないように、マルチの上に石などの重しを置いて毛細管現象を生じさせ水分を適度に保ちます。それに糸状菌は好気性の菌類なので、マルチに穴をあけるなどして通気も良くします。

こうして3～4ヵ月すると糸状菌のネットワークができ、野菜が植えられる状態になります。1～2年に1回、木のチップなどエサを畝の上に足すだけで、畝を崩さずに不耕起ですと野菜が植えられます。数年すれば団粒構造もできるのでマルチも不要になります。このように菌ちゃん高畝では、栄養たっぷりの有機野菜が育ちつづきます。この農法は、長崎県佐世保市で「菌ちゃんふぁーむ」を営む吉田俊道さんが提唱し、今、全国に取り組みが広がっています。

4/26 (土) 菌ちゃん竹枠高畝づくり



みんなで一緒に
「新しい交流農園」
つくりませんか!?

準備メンバー募集中！ 体験や見学也大歓迎！

土曜日 9:00～12:00 不定期に活動中です。

【お問い合わせ・お申込み】

一般社団法人TUKURU hinotukuru@gmail.com

メールでお申込みの際には、①氏名（ふりがな）②電話番号 ③住所をご記載ください。



お申込み



Instagram